



# 平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 フジコピアン株式会社  
コード番号 7957 URL <http://www.fujicopian.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤城 貴太郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 常務執行役員 (氏名) 近藤 喜章

TEL 06-6471-7071

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	4,813	9.1	152	66.2	154	66.2	119	
23年12月期第2四半期	5,293	1.7	452	30.8	457	73.4	341	71.2

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 106百万円 ( %) 23年12月期第2四半期 353百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	7.60	
23年12月期第2四半期	21.11	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第2四半期	16,352	8,434	51.6	534.99
23年12月期	17,285	8,620	49.9	546.75

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 8,434百万円 23年12月期 8,620百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期		0.00		5.00	5.00
24年12月期		0.00			
24年12月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	8.5	300	52.9	300	46.1	200		12.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	17,894,877 株	23年12月期	17,894,877 株
期末自己株式数	24年12月期2Q	2,128,565 株	23年12月期	2,129,037 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	15,766,026 株	23年12月期2Q	16,170,822 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響をあたえる不確実な要因を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

上記の予想に関する事項については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
(4) 追加情報 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) セグメント情報等 .....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要の高まりと需要刺激策による個人消費の伸長を背景として緩やかな回復を見せる一方、円高の長期化、欧州における債務問題の再燃、原油価格の高騰および国内の電力供給制限による生産面への影響など多くの懸念材料が払拭されず、依然景気は先行き不透明であり、厳しい状況で推移しました。

このような環境のなか、当グループは主力製品であるバーコード用リボン、修正テープおよび機能性フィルムの統一ブランドである「FIXFILM®」を中心に、顧客の様々なニーズに対応するとともに拡販活動に努めてまいりました。

生産面におきましては、諸材料の調達難に対応するとともに、顧客への安定した製品供給を維持することに注力しながら、スピードとアクションを基本とした生産革新活動を継続し、徹底した効率化の推進による収益の改善に取り組んでまいりました。

この結果、連結売上高は、長期化する円高の影響および競争激化による販売価格の低下などにより、48億1千3百万円(前年同期比9.1%減)となりました。

利益面におきましては、売上高の減少、販売価格の低下に加え、前連結会計年度に導入した生産設備の減価償却費の負担増があり、営業利益は1億5千2百万円(前年同期比66.2%減)、経常利益は1億5千4百万円(前年同期比66.2%減)となりました。また、英国子会社フジ コピアン(UK)リミテッドは、近年の業績悪化が顕著であり、回復の見通しが立たない状況であることから、清算を前提とした手続きを開始しました。これにともなう関係会社整理損失引当金繰入額を特別損失に計上したことなどにより、四半期純損失は1億1千9百万円(前年同期は四半期純利益3億4千1百万円)となりました。

品目別売上高の状況は、次のとおりであります。

サーマルトランスファーメディアは、主力のバーコード用リボンを中心に拡販に努めたものの、販売価格競争の激化により、全体では20億5千6百万円(前年同期比4.1%減)となりました。

インパクトリボンは、市場の縮小傾向が続くなか、円高の影響もあり、全体では7億9千7百万円(前年同期比8.3%減)となりました。

テープ類は、市場価格の低下および一部顧客の商流の変更もあり、全体では8億6千3百万円(前年同期比12.9%減)となりました。

機能性フィルムは、ブランドの統一を図り拡販活動に努めましたが、国内外における競争の激化および販売価格の低下により、全体では5億2千6百万円(前年同期比18.9%減)となりました。

その他は、全体では5億6千9百万円(前年同期比10.7%減)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、163億5千2百万円(前連結会計年度末比5.4%減)と、前連結会計年度末に比べ9億3千2百万円の減少となりました。これは、主に設備関係支払手形の決済による現金及び預金の減少などによるものであります。

負債は、79億1千8百万円(前連結会計年度末比8.6%減)と、前連結会計年度末に比べ7億4千7百万円の減少となりました。これは、主に設備関係支払手形の決済によるものであります。

純資産は、84億3千4百万円(前連結会計年度末比2.1%減)と、前連結会計年度末に比べ1億8千5百万円の減少となりました。これは、主に四半期純損失の計上などによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費の内部留保などにより、6億2千2百万円の収入となり、前年同期比では5億1千4百万円の収入の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより7億7千6百万円の支出となり、前年同期比では7億7千4百万円の支出の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出などにより4億4千1百万円の支出となり、前年同期比では15億8百万円の支出の増加となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、期首残高に比べ5億9千1百万円減少し、47億7千万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当グループの第3四半期以降は、景気の先行きが不透明なか厳しい経営環境が継続するものと予想しております。また、英国子会社フジ コピアン (UK) リミテッドは清算を前提とした手続きを進めており、当連結会計年度末までに実質的に清算が完了することを想定し、特別損失として関係会社清算損の計上を見込んでおります。

これにともない、連結業績予想が当初予想(平成24年2月13日公表)を下回る見通しとなったため、平成24年8月10日に「第2四半期累計業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正ならびに特別損失の発生に関するお知らせ」を公表しました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号)および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,471,534	4,880,009
受取手形及び売掛金	3,110,609	3,005,196
電子記録債権	—	752
商品及び製品	749,624	765,775
仕掛品	477,091	522,699
原材料及び貯蔵品	611,158	571,550
繰延税金資産	5,020	5,420
その他	145,429	143,206
貸倒引当金	△3,078	△2,792
流動資産合計	10,567,390	9,891,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,920,847	1,865,720
機械装置及び運搬具(純額)	1,943,829	1,837,329
土地	1,681,745	1,681,745
建設仮勘定	5,329	7,605
その他(純額)	186,107	194,232
有形固定資産合計	5,737,859	5,586,634
無形固定資産	3,162	3,069
投資その他の資産		
投資有価証券	639,292	642,800
長期貸付金	7,809	6,335
長期預金	100,000	—
その他	230,060	222,322
貸倒引当金	△122	△100
投資その他の資産合計	977,040	871,358
固定資産合計	6,718,061	6,461,063
資産合計	17,285,451	16,352,879

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,570,068	1,655,104
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	775,700	1,009,200
リース債務	17,274	20,084
未払法人税等	196,177	91,100
未払消費税等	—	25,425
設備関係支払手形	825,729	125,687
関係会社整理損失引当金	—	214,238
その他	335,858	392,399
流動負債合計	3,820,807	3,633,239
固定負債		
長期借入金	3,952,300	3,364,300
リース債務	55,194	54,753
繰延税金負債	26,780	24,286
退職給付引当金	713,141	747,605
役員退職慰労引当金	76,820	72,533
資産除去債務	20,402	21,378
固定負債合計	4,844,640	4,284,856
負債合計	8,665,448	7,918,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,791,796	4,791,796
資本剰余金	2,995,945	2,995,928
利益剰余金	1,309,193	1,110,592
自己株式	△329,286	△329,197
株主資本合計	8,767,648	8,569,119
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,995	53,882
為替換算調整勘定	△198,639	△188,218
その他の包括利益累計額合計	△147,644	△134,335
純資産合計	8,620,003	8,434,784
負債純資産合計	17,285,451	16,352,879

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	5,293,342	4,813,877
売上原価	3,833,417	3,696,376
売上総利益	1,459,924	1,117,500
販売費及び一般管理費	1,007,718	964,563
営業利益	452,205	152,937
営業外収益		
受取利息	4,918	3,719
受取配当金	10,838	9,048
為替差益	9,109	1,535
雑収入	19,266	24,562
営業外収益合計	44,132	38,866
営業外費用		
支払利息	37,332	32,048
雑損失	1,185	4,922
営業外費用合計	38,517	36,971
経常利益	457,819	154,832
特別利益		
事業譲渡益	—	30,000
投資有価証券売却益	20,358	—
関係会社清算益	29,532	—
特別利益合計	49,890	30,000
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,811	—
関係会社整理損失引当金繰入額	—	214,238
特別損失合計	8,811	214,238
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	498,899	△29,406
法人税等	157,578	90,365
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	341,320	△119,771
四半期純利益又は四半期純損失(△)	341,320	△119,771

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	341,320	△119,771
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,413	2,887
為替換算調整勘定	13,272	10,421
その他の包括利益合計	11,858	13,308
四半期包括利益	353,178	△106,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	353,178	△106,462

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	498,899	△29,406
減価償却費	229,509	323,888
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	—	214,238
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,873	34,410
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△14,070	△4,287
受取利息及び受取配当金	△15,756	△12,768
支払利息	37,332	32,048
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8,811	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△20,358	—
事業譲渡損益(△は益)	—	△30,000
関係会社清算損益(△は益)	△29,532	—
売上債権の増減額(△は増加)	215,473	113,406
たな卸資産の増減額(△は増加)	△494,322	△8,474
仕入債務の増減額(△は減少)	△350,566	67,255
未払又は未収消費税等の増減額	△11,925	25,425
その他	84,445	110,472
小計	142,812	836,208
利息及び配当金の受取額	15,756	12,768
利息の支払額	△37,332	△32,048
法人税等の支払額	△13,460	△194,910
営業活動によるキャッシュ・フロー	107,776	622,017
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	50,000	—
定期預金の払戻による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△229,253	△908,598
投資有価証券の取得による支出	△2,993	△2,838
投資有価証券の売却による収入	38,860	—
貸付けによる支出	—	△3,000
貸付金の回収による収入	1,641	2,971
関係会社の清算による収入	146,540	—
事業譲渡による収入	—	30,000
その他	△7,087	4,797
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,293	△776,667

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	—
長期借入れによる収入	1,600,000	—
長期借入金の返済による支出	△562,798	△354,500
リース債務の返済による支出	△6,176	△8,871
自己株式の処分による収入	—	112
自己株式の取得による支出	△111	△40
配当金の支払額	△64,185	△78,632
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,066,728	△441,931
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,950	4,860
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,176,161	△591,720
現金及び現金同等物の期首残高	4,577,379	5,361,898
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,753,540	4,770,178

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当グループは、インク製造技術、塗布技術を技術基盤として、印字記録媒体および事務用消耗品関連事業を主な業務とした単一セグメントで事業活動を行っておりますので、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。